

# 蒸気設備の見直しで、脱炭素に貢献

## 『e-Trap』

蒸気設備で使用するスチームトラップを、  
弊社開発『e-Trap』に交換するだけで  
温室効果ガスの削減と省エネを実現します



『e-Trap』

温室効果ガス削減といえば、多くの方は電力をイメージされるのではないのでしょうか

## 蒸気の無駄使いが大きいことに早く気づいて下さい

工場などで、相手物を温める・乾燥するなどの作業工程で熱交換器を使用しますが、その熱エネルギー源として蒸気を使用します。蒸気は、ボイラーで作り出されますが、その燃料として重油・ガスを使用します。

蒸気使用量は、工場の生産量に比例しますが重油・ガスなどの燃料消費量も増えることとなります。  
それは、同時に温室効果ガス発生量の増大に繋がります。

# ◆蒸気使用量削減による効果事例

投資回収：2ヶ月～1.5年

## ▶ ゴム加工会社 (熱交換器に付帯スチームラップ2個)

- ① 蒸気使用量削減 1,650,000Kg/年
- ② 熱エネルギー換算削減量 4,061GJ/年
- ③ CO2換算削減量 205.88 t CO<sub>2</sub>/年

(都市ガス換算 CO2排出係数：0.0507)

## ▶ 大手繊維工場 (乾燥機に付帯スチームトラップ5個)

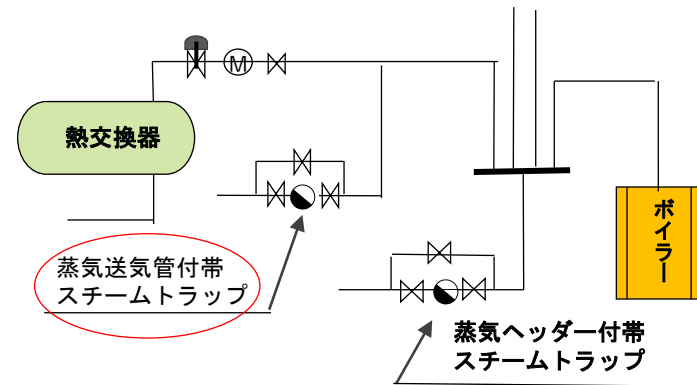
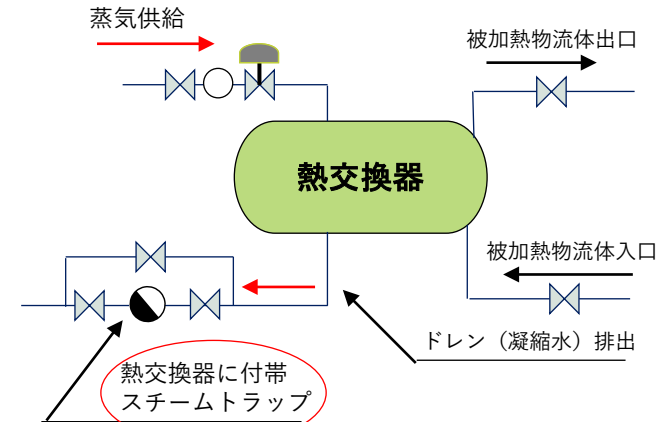
- ① 蒸気使用量削減 800,000Kg/年
- ② 熱エネルギー換算削減量 1,972GJ/年
- ③ CO2換算削減量 99.99 t CO<sub>2</sub>/年

(都市ガス換算 CO2排出係数：0.0507)

## ▶ 大手化学工場 (蒸気送気管付帯スチームトラップ1個)

- ① 蒸気使用量削減量 28,685Kg/年
- ② 熱エネルギー換算削減量 67.7GJ/年
- ③ CO2換算削減量 3.43 t CO<sub>2</sub>/年

(都市ガス換算 CO2排出係数：0.0507)



## 蒸気設備の省エネ・温室効果ガス削減は、弊社にご相談ください!

お問合せは

**会社名** 株式会社生活環境研究所

**所在地** 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町14-5<sup>メ</sup>ローナ日本橋405

TEL:03-6231-0053 FAX:03-3662-7040

午前9時～午後5時まで（土・日・祝日は除きます）

E-mail : [info@skk-e.jp](mailto:info@skk-e.jp)

<https://www.skk-e.jp>

**設立** 1994年4月

蒸気設備の省エネに関する

- ①現地調査
- ②省エネ提案書作成
- ③保温工事など

お問合せを頂けましたら幸いに存ます。